川崎支部　第５回　講演会

**２０２０年2月８日（土）１4：００～１5：3０**

「働きやすく生産性の高い企業　取組み事例のご紹介」

（最優秀賞・厚生労働大臣賞を受賞）講師：アップコン株式会社　社長　松藤展和

　2019年に第3回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」中小企業部門で、最優秀賞・厚生労働大臣賞を受賞しました。コンサルタント会社を入れないで独自で工夫をした日本語検定試験の導入、健活ポイント制度、喫煙者・遅刻者の大幅削減を成功させたアップコン流施策など具体例を交えてお話をします。

①「日本語」強化で残業減

地盤沈下の改良工事を手掛ける[アップコン](http://www.upcon.co.jp/)（神奈川県川崎市）は日本語検定3級の取得必須化という意外な方法で残業減を実現しました。日本語検定3級は高校卒業レベルの試験で、取得必須化したことで、1人当たりの月平均残業時間は19.6時間から13.5時間に短縮。始めた理由は、調査報告書などの書類作成に時間がかかっていたことです。漢字ミス、文法的の誤用で上司と担当者のやり取りが続き、時間がかかっていたことです。

②健活ポイント制度（「健活クラブ」の発足）

　生産性向上には健康増進も欠かせないので、病欠日数を減らすことが重要です。健活ポイント制度を導入し、駅から会社まで歩くと5ポイント（5円換算）、禁煙で1万ポイント（1万円換算）等、ポイントはカタログギフトとの交換や寄付も可能です。

この様な健活に取組んだ結果、延べ病欠日数は2017年度で15日へ、病欠人数も2015年度の35名から5名ほどに減少して売上高も増加。17年度は16年度より約10％アップの7億8,000万円になりました

**＊アップコン株式会社は2003年に川崎市で創業し、地震や地盤沈下で生じた工場・倉庫・店舗・住宅など建物のコンクリート床の傾き、たわみ、段差などを従来工法の１/10という短工期で修正します。独自に開発した硬質発泡ウレタン樹脂を使用して既存の床を壊さず修正するアップコン工法を全国に展開中。常に『お客様の問題解決』を貫いています。**

会 場 ：東京都市大学　二子玉川夢ｷｬﾝﾊﾟｽ（ライズビル8階）

 参加費 ：無料　お茶をご用意

対　象 ：どなたでも【当日の参加も大歓迎】

主　催 ：東京都市大学 校友会　川崎支部

連絡先 ：川崎支部　山岸(080-9353-4253)（窓口）